

# 国領駅の概要-将来駐車需要予測

「平成20年計画策定時」

	供給[台]	需要[台]		将来不足予想量
	H19.8	H19.8	→ H37年度	[台]
南口・北口	2,530	2,800	2,580	50

「改定計画」

◆国領駅の乗降客数※1増加見込みによる補正(H31→R7)

H31.1 駐輪需要	補正	令和7年度の駐輪需要
1,341台	×1.14	→ 1,500台

[供給台数]※2	平成20年 計画策定時	令和2年 7月時点	令和7年度 (計画終了)
公共自転車等駐車場	2,530	1,518	現状の水準を維持 → <b>1,500</b>
民間自転車等 駐車場	一般	—	補助制度等により誘導 →
	建物付帯	419	

※1 駅周辺の開発や人口の増加に伴い、国領駅は乗降者数が増加していることから補正を行った。(H25からH27までの伸び率とH26からH27までの伸び率を比較し、高い方の値を採用。乗降客数の出典：都市交通年報)

※2 改定計画では供給台数に民間の自転車等駐車場を含めている。これは、公共自転車等駐車場の有料化による民間事業者の参入の促進(施設整備に対する補助)を図っていること、商業施設建設時に附置義務によって整備された自転車等駐車場は長期的にサービスを提供すると思われるためである。

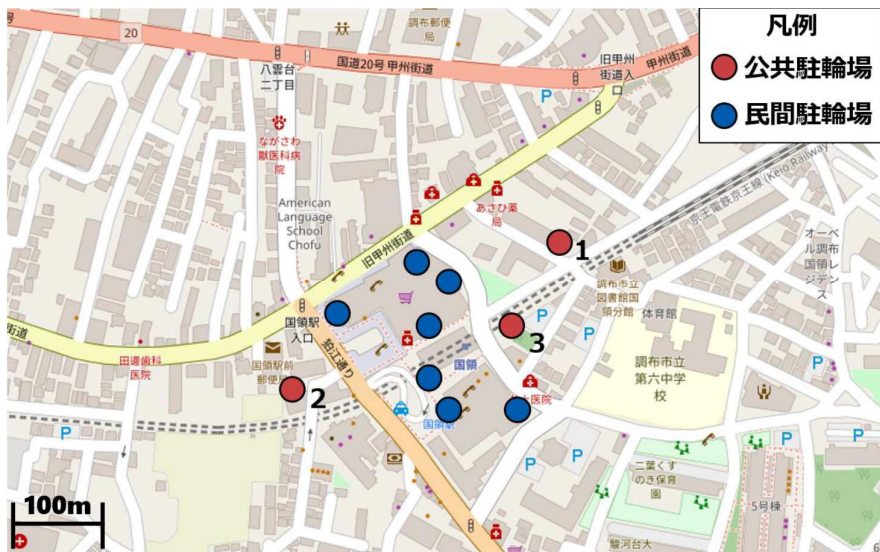
令和7年度の国領駅周辺における公共の自転車等駐車施設整備台数を現状の水準を維持し、**1,500台**とする。

# 国領駅の概要-駅周辺の現状 (1 / 2)

◆令和2年度以降の自転車等駐車施設の動き

現状の整備台数を維持。

◆国領駅周辺の自転車等駐車施設



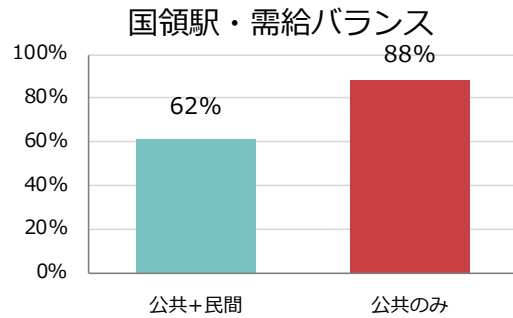
施設名	自転車収容台数	バイク収容台数	総収容台数	料金
1-調布市立国領北自転車駐車場	196	0	196	有料
2-調布市立国領西自転車等駐車場	500	35	535	有料
3-調布市立国領東路上自転車等駐車場	757	30	787	有料
合計	1,453	65	1,518	-

# 国領駅の概要-駅周辺の現状（2 / 2）

## ◆国領駅の需給バランス

国領駅	駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時 稼働状況 (a)/(b)
総計	1,341	2,178	61.6%
公共自転車等駐車場	760	1,518	50.1%
民間			
一般	—	—	—
建物付帯	533	660	80.8%
放置自転車	48	—	—

※需要量はH31年1月実施調査、  
収容台数は令和2年7月現在



### ◆備考

- ・駅前南北それぞれの至近に大規模集合住宅が立地している。
- ・比較的規模の大きな商業施設やスーパーマーケットが立地している。
- ・国領駅周辺の公共自転車等駐車場はすべて公有地となっている。

# 国領駅の概要-施策取組の方向性

## ■■ 施策取り組みの方向性 ■■

- 民間駐車場への補助等の施策を継続的に行う。
- 大型自転車の増加への対応を行う。
- 施設の老朽化の対応などの検討を行う。
- 原動機付自転車・オートバイ（125cc以下）については、自転車の駐輪状況をみながら、運用の中で駐車スペースの調整を図っていく。

## 国領駅の概要-重点的に進める施策（1 / 2）

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

### 重点的に進める施策（1 / 2）

**計画8 補助制度の拡大**

**計画9 補助対象施設の制限緩和**

民間事業者に対する補助制度を見直し、条例及び条例施行規則で補助対象施設としている施設の制限を緩和

**計画11 附置義務対象施設の拡大**

附置義務の対象となる施設を拡大するため、自転車等駐車施設の設置基準を見直し条例等を改正

**計画17 満空情報システムの導入検討**

満空情報システムの導入を検討。自転車等駐車施設表示看板に放置禁止区域も掲載

**計画21 施設利用に関する情報提供**

パンフレットの配布、市報・webサイト上での施設利用案内等

**計画24 自転車の利用に関するパンフレットの作成・配布**

自転車等駐車場の利用に関する疑問等への対応や、駐車マナーの向上を図るため、パンフレットや看板、市報、ホームページなどを活用して広報

37

## 国領駅の概要-重点的に進める施策（2 / 2）

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

### 重点的に進める施策（2 / 2）

**計画25 サイクルステーションの拡大（シェアサイクル）**

放置自転車の削減及び駐車場所の有効活用を目的として、利用促進に努める

**計画26 市民を対象とした利用促進等（シェアサイクル）**

市内移動の利便性向上と、来街者の回遊性向上を図るために利用促進を図る

38

# 布田駅の概要-将来駐車需要予測

《平成20年計画策定時》

	供給[台]	需要[台]		将来不足予想量
	H19.8	H19.8	→ H37年度	[台]
南口・北口	190	400	370	<b>180</b>

《改定計画》

◆布田駅の乗降客数※1増加見込みによる補正(H31→R7)

H31.1 駐輪需要	補正	令和7年度の駐輪需要
300台	×1.15	→ 350台

[供給台数]※2	平成20年 計画策定時	令和2年 7月時点	令和7年度 (計画終了)
公共自転車等駐車場	190	328	現状の水準を維持 → <b>350</b>
民間自転車等 駐車場	一般	126	現状の水準を維持 → <b>130</b>
	建物附帯	—	—

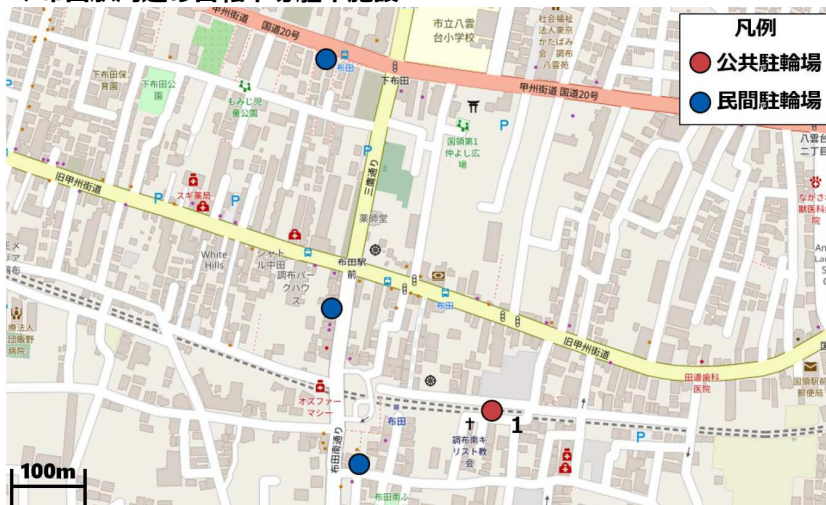
※1 駅周辺の開発や人口の増加に伴い、布田駅は乗降者数が増加していることから補正を行った。(H25からH27までの伸び率とH26からH27までの伸び率を比較し、高い方の値を採用。乗降客数の出典：都市交通年報)  
 ※2 改定計画では供給台数に民間の自転車等駐車場を含めている。これは、公共自転車等駐車場の有料化による民間事業者の参入の促進(施設整備に対する補助)を図っていることと、商業施設建設時に附置義務によって整備された自転車等駐車場は長期的にサービスを提供すると思われるためである。

令和7年度の布田駅周辺における公共の自転車等駐車施設整備台数を現状の水準を維持し、**350台**とする。

# 布田駅の概要-駅周辺の現状

◆令和2年度以降の自転車等駐車施設の動き  
現状の整備台数を維持。

◆布田駅周辺の自転車等駐車施設

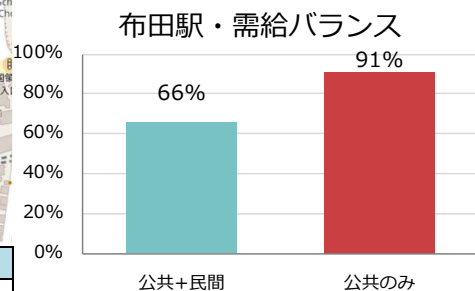


施設名	自転車収容台数	バイク収容台数	総収容台数	料金
1-調布市立布田東路上自転車等駐車場	320	8	328	有料

◆布田駅の需給バランス

布田駅	駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時稼働状況 (a)/(b)
総計	300	454	66.1%
公共自転車等駐車場	131	328	39.9%
民間	92	126	73.0%
一般	92	126	73.0%
建物附帯	—	—	—
放置自転車	77	—	—

※需要量はH31年1月実施調査、  
収容台数は令和2年7月現在



◆備考

- ・閑静な住宅地となっている。
- ・公共自転車等駐車場は1つのみとなっている。

# 布田駅の概要-施策取組の方向性

## ■■ 施策取組みの方向性 ■■

- 民間駐車場への補助等の施策を継続的に行う。
- 商店街等へのシェアサイクルステーションの設置を検討・協議する。
- 大型自転車の増加への対応を行う。
- 施設の老朽化の対応などの検討を行う。
- 原動機付自転車・オートバイ（125cc以下）については、自転車の駐輪状況をみながら、運用の中で駐車スペースの調整を図っていく。

41

# 布田駅の概要-重点的に進める施策

- 26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく  
**重点的に進める施策**

### 計画8 補助制度の拡大

### 計画9 補助対象施設の制限緩和

民間事業者に対する補助制度を見直し、条例及び条例施行規則で補助対象施設としている施設の制限を緩和

### 計画17 満空情報システムの導入検討

満空情報システムの導入を検討。自転車等駐車施設表示看板に放置禁止区域も掲載

### 計画21 施設利用に関する情報提供

パンフレットの配布、市報・webサイト上での施設利用案内等

### 計画24 自転車の利用に関するパンフレットの作成・配布

自転車等駐車場の利用に関する疑問等への対応や、駐車マナーの向上を図るため、パンフレットや看板、市報、ホームページなどを活用して広報

### 計画25 サイクルステーションの拡大（シェアサイクル）

放置自転車の削減及び駐車場所の有効活用を目的として、利用促進に努める

### 計画26 市民を対象とした利用促進等（シェアサイクル）

市内移動の利便性向上と、来街者の回遊性向上を図るために利用促進を図る

42

# 調布駅の概要-将来駐車需要予測

## 「平成20年計画策定時」

	供給[台]	需要[台]		将来不足予想量 [台]
	H19.8	H19.8	H37年度	
南口・北口	7,469	8,200	7,800	340

## 「改定計画」

### ◆調布駅の乗降客数※1増加見込みによる補正(H31→R7)

H31.1 駐輪需要	補正	令和7年度の駐輪需要
6,588台	×1.10	7,250台

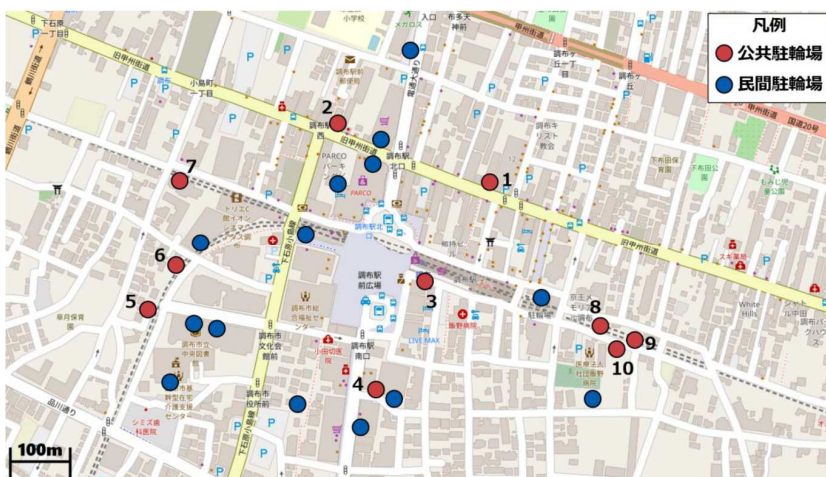
[供給台数]※2		平成20年 計画策定時	令和2年 7月時点	令和7年度 (計画終了)
公共自転車等駐車場		7,469	6,915	7,250
民間自転車等 駐車場	一般	—	689	700
	建物付帯	941	1,978	

- ※1 駅周辺の開発や人口の増加に伴い、調布駅は乗降者数が増加していることから補正を行った。(H25からH27までの伸び率とH26からH27までの伸び率を比較し、高い方の値を採用。乗降客数の出典：都市交通年報)
- ※2 改定計画では供給台数に民間の自転車等駐車場を含めている。これは、公共自転車等駐車場の有料化による民間事業者の参入の促進(施設整備に対する補助)を図っていることと、商業施設建設時に附置義務によって整備された自転車等駐車場は長期的にサービスを提供すると思われるためである。

令和7年度の調布駅周辺における公共の自転車等駐車施設整備台数を乗降客数により自転車等利用が増加すると想定し、7,250台とする。

# 調布駅の概要-駅周辺の現状 (1 / 2)

## ◆調布駅周辺の自転車等駐車施設



## ◆令和2年度以降の自転車等駐車施設の動き

- ・公有化等を行った自転車等駐車場用地の立体化。
- ・路上自転車駐車場の検討・設置の実施。
- ・調布駅南地下自転車駐車場整備計画の見直し。

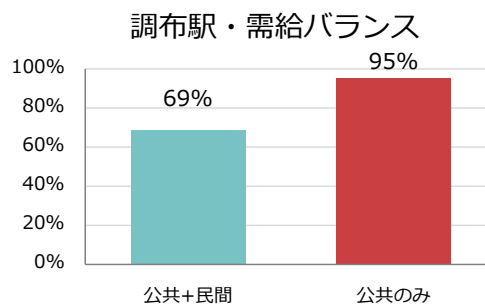
施設名	自転車収容台数	バイク収容台数	総収容台数	料金
1-調布駅北第1自転車駐車場	2,051	0	2,051	有料
2-調布駅北第2自転車駐車場	1,617	0	1,617	有料
3-調布市立調布南代替自転車駐車場	750	0	750	有料
4-調布市立調布南第1自転車駐車場	672	0	672	有料
5-調布市立調布西第3自転車駐車場	175	0	175	有料
6-調布市立調布西第1路上自転車駐車場	373	0	373	有料
7-調布市立調布西第2路上自転車等駐車場	278	12	290	有料
8-調布市立調布東第1路上自転車等駐車場	177	10	187	有料
9-調布市立調布東第2路上自転車等駐車場	320	40	360	有料
10-調布市立調布東代替自転車等駐車場	400	40	440	有料
合計	6,813	102	6,915	-

# 調布駅の概要-駅周辺の現状（2 / 2）

## ◆調布駅の需給バランス

調布駅		駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時 稼働状況 (a)/(b)
総計		6,588	9,582	68.8%
公共自転車等駐車場		4,666	6,915	67.5%
民間	一般	464	689	67.3%
	建物附帯	1,218	1,978	61.6%
放置自転車		240	—	—

※需要量はH31年1月実施調査、  
収容台数は令和2年7月現在



## ◆備考

- ・駅周辺に商店街や大型商業施設が複数立地している。
- ・調布市役所，調布市グリーンホール，調布市文化会館たづくり等公共施設も多く立地している。
- ・平成24年8月の京王線地下化とともに，平成29年秋の調布駅周辺の商業施設オープンなど，交通環境等が大きく変化した。
- ・調布市では公共自転車等駐車場の利用者の状況を踏まえ，平成31年4月に一時利用の時間単位の見直しを図り，利便性の向上に伴い，特に調布駅周辺の自転車等駐車場は利用状況が大きく変化した。

# 調布駅の概要-施策取組の方向性

## ■■ 施策取り組みの方向性 ■■

- 借地による公共自転車等駐車場については，長期的に自転車等駐車場として利用できるように土地の公有化等を進め，立体化を図る。
- 公共自転車等駐車場の一時利用の混雑緩和を図る必要があり，また，買い物客による短時間の駐輪需要に対応するため，路上駐輪場について検討を進める。
- 大型自転車の増加への対応を行う。
- 民間自転車等駐車場については，土地利用の転換などから撤去の可能性があるため，駐車場への補助等の施策を行いながら，需要の状況を踏まえて公共自転車等駐車場の新規整備についても検討する。
- 施設の老朽化の対応などの検討を行う。
- 放置自転車の状況を注視しながら，実態に合わせた追加対策を検討する。
- 原動機付自転車・オートバイ（125cc以下）については，自転車の駐輪状況をみながら，運用の中で駐車スペースの調整を図っていく。

## 調布駅の概要-重点的に進める施策（1 / 2）

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

### 重点的に進める施策（1 / 2）

- 計画1 長期賃貸借契約の締結
- 計画2 定期借地権の活用
- 計画3 既存施設の土地の公有化  
施設の永続性確保
- 計画4 既存施設の立体化  
公有化している土地の施設の立体化
- 計画8 補助制度の拡大
- 計画9 補助対象施設の制限緩和  
民間事業者に対する補助制度を見直し、条例及び条例施行規則で補助対象施設としている施設の制限を緩和
- 計画11 附置義務対象施設の拡大  
附置義務の対象となる施設を拡大するため、自転車等駐車施設の設置基準を見直し条例等を改正
- 計画13 道路上等への有料自転車等駐車施設設置の検討  
交通管理者協議を行い、道路上への駐車施設設置について検討

47

## 調布駅の概要-重点的に進める施策（2 / 2）

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

### 重点的に進める施策（2 / 2）

- 計画17 満空情報システムの導入検討  
満空情報システムの導入を検討。自転車等駐車施設表示看板に放置禁止区域も掲載
- 計画19 撤去活動の曜日、時間帯及び実施エリアの拡大  
放置自転車の状況を注視し、実態に合わせた追加対策を検討
- 計画21 施設利用に関する情報提供  
パンフレットの配布、市報・webサイト上での施設利用案内等
- 計画24 自転車の利用に関するパンフレットの作成・配布  
自転車等駐車場の利用に関する疑問等への対応や、駐車マナーの向上を図るため、パンフレットや看板、市報、ホームページなどを活用して広報
- 計画25 サイクルステーションの拡大（シェアサイクル）  
放置自転車の削減及び駐車場所の有効活用を目的として、利用促進に努める
- 計画26 市民を対象とした利用促進等（シェアサイクル）  
市内移動の利便性向上と、来街者の回遊性向上を図るために利用促進を図る

48



# 西調布駅の概要-将来駐車需要予測

## 「平成20年計画策定時」

	供給[台]	需要[台]		将来不足予想量 [台]
	H19.8	H19.8	H37年度	
北口	700	100	90	(余剰) 610
南口	1811	1600	1600	(余剰) 210

## 「改定計画」

◆西調布駅の乗降客数※1増加見込みによる補正(H31→R7)

	H31.1 駐輪需要	補正	令和7年度の駐輪需要
北口	423台	×1.12	500台
南口	771台	×1.12	850台

[供給台数]※2		平成20年 計画策定時	令和2年 7月時点	令和7年度 (計画終了)
北口	公共自転車等駐車場	700	550	550
	民間自転車等 駐車場	—	108	110
南口	公共自転車等駐車場	1811	1586	1,550
	民間自転車等 駐車場	—	—	—
	建物附帯	—	—	—

※1 駅周辺の開発や人口の増加に伴い、つつじヶ丘駅は乗降者数が増加していることから補正を行った。(H25からH27までの伸び率と比較し、高い方の値を採用。乗降客数の出典：都市交通年報)

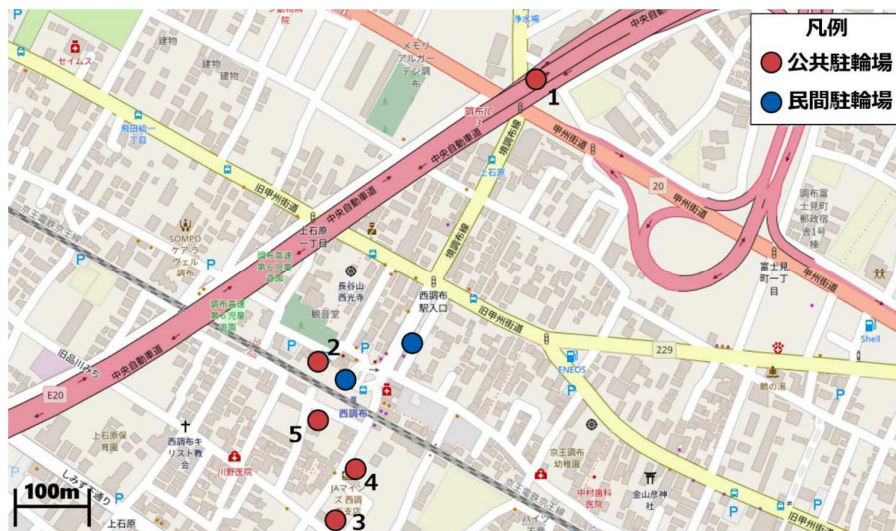
※2 改定計画では供給台数に民間の自転車等駐車場を含めている。これは、公共自転車等駐車場の有料化による民間事業者の参入の促進(施設整備に対する補助)を図っていること、商業施設建設時に附置義務によって整備された自転車等駐車場は長期的にサービスを提供すると思われるためである。

※3 都市計画道路3・4・31号線の整備により、調布市立西調布南第3自転車等駐車場の減少が将来予定されている。

令和7年度の西調布駅周辺における公共の自転車等駐車施設整備台数を現状の水準を維持し、北口で550台、南口で1,550台とする。

# 西調布駅の概要-駅周辺の現状(1 / 2)

- ◆令和2年度以降の自転車等駐車施設の動き
  - ・無料の自転車等駐車場の有料化に向けた検討
- ◆西調布駅周辺の自転車等駐車施設



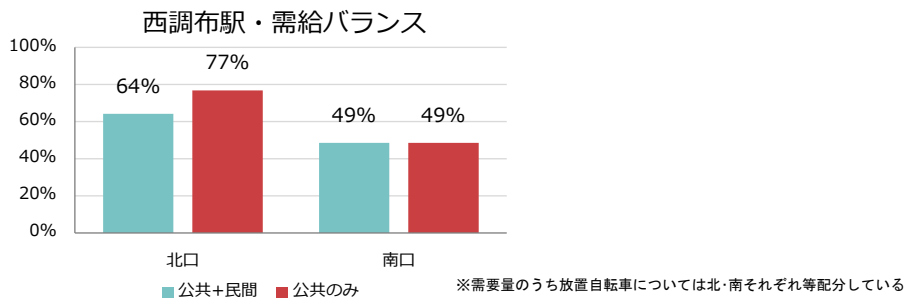
施設名	自転車収容台数	バイク収容台数	総収容台数	料金
1-西調布駅北自転車等駐車場	450	0	450	無料
2-調布市立西調布北第1自転車等駐車場	100	0	100	有料
3-調布市立西調布南第1自転車等駐車場	1,018	50	1,068	有料
4-調布市立西調布南第2自転車等駐車場	218	0	218	有料
5-調布市立西調布南第3自転車等駐車場	292	8	300	有料
合計	2,078	58	2,136	-

# 西調布駅の概要-駅周辺の現状（2 / 2）

## ◆西調布駅の需給バランス

西調布駅	北口			南口			北口・南口合計		
	駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時稼働状況 (a)/(b)	駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時稼働状況 (a)/(b)	駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時稼働状況 (a)/(b)
総計	423	658	64.2%	771	1,586	48.6%	1,193	2,244	53.2%
公共自転車等駐車場	288	550	52.4%	736	1,586	46.4%	1,024	2,136	47.9%
民間									
一般	100	108	92.6%	—	—	—	100	108	92.6%
建物附帯	—	—	—	—	—	—	—	—	—
放置自転車	35	—	—	35	—	—	69	—	—

※需要量はH31年1月実施調査、収容台数は令和2年7月現在



### ◆備考

- ・閑静な住宅地となっている。
- ・5つある公共自転車等駐車場のうち1つは無料となっている。
- ・西調布南第3自転車等駐車場は都市計画道路3・4・31号線上に立地している。

51

# 西調布駅の概要-施策取組の方向性

## ■■ 施策取り組みの方向性 ■■

- 現在の整備水準を維持しつつ、利便性の向上に努める。
- 借地による公共自転車等駐車場について、長期的に自転車等駐車場として利用できるような土地の公有化を進める。
- 無料の自転車等駐車場が1箇所あり、有料化に向けた検討を行う。
- 大型自転車の増加への対応を行う。
- 施設の老朽化の対応などの検討を行う。
- 原動機付自転車・オートバイ（125cc以下）については、自転車の駐輪状況をみながら、運用の中で駐車スペースの調整を図っていく。

52

## 西調布駅の概要-重点的に進める施策（1 / 2）

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

### 重点的に進める施策（1 / 2）

計画1 長期賃貸借契約の締結

計画2 定期借地権の活用

計画3 既存施設の土地の公有化

施設の永続性確保

計画8 補助制度の拡大

計画9 補助対象施設の制限緩和

民間事業者に対する補助制度を見直し、条例及び条例施行規則で補助対象施設としている施設の制限を緩和

計画14 市内全施設の有料化

原則的に市内全ての施設を有料化

計画17 満空情報システムの導入検討

満空情報システムの導入を検討。自転車等駐車施設表示看板に放置禁止区域も掲載

53

## 西調布駅の概要-重点的に進める施策（2 / 2）

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

### 重点的に進める施策（2 / 2）

計画21 施設利用に関する情報提供

パンフレットの配布，市報・webサイト上での施設利用案内等

計画24 自転車の利用に関するパンフレットの作成・配布

自転車等駐車場の利用に関する疑問等への対応や，駐車マナーの向上を図るため，パンフレットや看板，市報，ホームページなどを活用して広報

計画25 サイクルステーションの拡大（シェアサイクル）

放置自転車の削減及び駐車場所の有効活用を目的として，利用促進に努める

計画26 市民を対象とした利用促進等（シェアサイクル）

市内移動の利便性向上と，来街者の回遊性向上を図るために利用促進を図る

54

# 飛田給駅の概要-将来駐車需要予測

《平成20年計画策定時》

	供給[台]	需要[台]		将来不足予想量 [台]
	H19.8	H19.8	H37年度	
北口	1,300	700	650	(余剰) 650
南口	55	100	110	60

《改定計画》

◆飛田給駅の乗降客数※1増加見込みによる補正(H31→R7)

H31.1 駐輪需要	補正	令和7年度の駐輪需要
533台	×1.04	600台

[供給台数]※2	平成20年 計画策定時	令和2年 7月時点	令和7年度 (計画終了)
公共自転車等駐車場	1,355	1,355	1,350
民間自転車等 駐車場	一般	—	—
建物附帯	—	120	—

- ※1 駅周辺の開発や人口の増加に伴い、飛田給駅は乗降者数が増加していることから補正を行った。(H25からH27までの伸び率とH26からH27までの伸び率を比較し、高い方の値を採用。乗降客数の出典：都市交通年報)
- ※2 改定計画では供給台数に民間の自転車等駐車場を含めている。これは、公共自転車等駐車場の有料化による民間事業者の参入の促進(施設整備に対する補助)を図っていること、商業施設建設時に附置義務によって整備された自転車等駐車場は長期的にサービスを提供すると思われるためである。

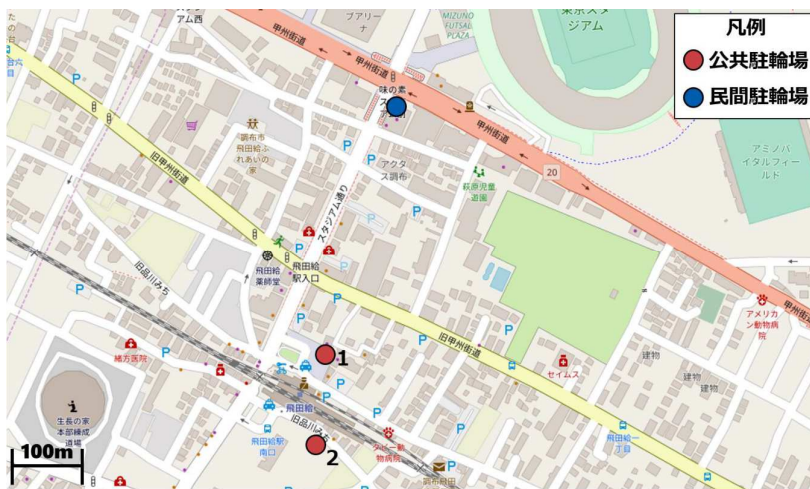
令和7年度の飛田給駅周辺における公共の自転車等駐車施設整備台数を現状の水準を維持し、1,350台とする。

# 飛田給駅の概要-駅周辺の現状

◆令和2年度以降の自転車等駐車施設の動き

- ・現状の整備台数を維持。

◆飛田給駅周辺の自転車等駐車施設



施設名	自転車収容台数	バイク収容台数	総収容台数	料金
1-調布市立飛田給北自転車駐車場	1,300	0	1,300	有料
2-調布市立飛田給南自転車等駐車場	0	55	55	有料
合計	1,300	55	1,355	-

◆備考

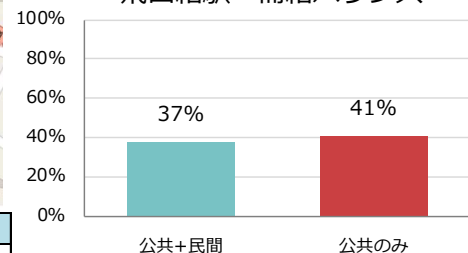
- ・東京スタジアムの最寄り駅となっている。
- ・市境に近い駅であり、市外からの乗り入れも多いと考えられる。

◆飛田給駅の需給バランス

飛田給駅	駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時 稼働状況 (a)/(b)
総計	553	1,475	37.5%
公共自転車等駐車場	513	1,355	37.9%
民間	一般	—	—
建物附帯	0	120	0.0%
放置自転車	40	—	—

※需要量はH31年1月実施調査、  
収容台数は令和2年7月現在

飛田給駅・需給バランス



# 飛田給駅の概要-施策取組の方向性

## ■■ 施策取組みの方向性 ■■

- 飛田給駅では現在の整備水準を維持しつつ、利便性の向上に努める。
- 買い物利用による駐輪需要（ちょこっと駐輪）に対応するため、路上駐輪場について検討を進める。
- 市境に近い駅であり、市外からの乗り入れも多いと考えられることから、隣接市からの利用状況を踏まえて、今後も需要と供給のバランスを確認することが必要である。
- 大型自転車の増加への対応を行う。
- 施設の老朽化の対応などの検討を行う。
- 原動機付自転車・オートバイ（125cc以下）については、自転車の駐輪状況をみながら、運用の中で駐車スペースの調整を図っていく。

57

# 飛田給駅の概要-重点的に進める施策(1/2)

- 26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

## 重点的に進める施策（1/2）

### 計画8 補助制度の拡大

### 計画9 補助対象施設の制限緩和

民間事業者に対する補助制度を見直し、条例及び条例施行規則で補助対象施設としている施設の制限を緩和

### 計画11 附置義務対象施設の拡大

附置義務の対象となる施設を拡大するため、自転車等駐車施設の設置基準を見直し条例等を改正

### 計画13 道路上等への有料自転車等駐車施設設置の検討

交通管理者協議を行い、道路上への駐車施設設置について検討

### 計画17 満空情報システムの導入検討

満空情報システムの導入を検討。自転車等駐車施設表示看板に放置禁止区域も掲載

58

# 飛田給駅の概要-重点的に進める施策(2/2)

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

## 重点的に進める施策 (2/2)

<b>計画21 施設利用に関する情報提供</b> パンフレットの配布, 市報・webサイト上での施設利用案内等
<b>計画24 自転車の利用に関するパンフレットの作成・配布</b> 自転車等駐車場の利用に関する疑問等への対応や, 駐車マナーの向上を図るため, パンフレットや看板, 市報, ホームページなどを活用して広報
<b>計画25 サイクルステーションの拡大 (シェアサイクル)</b> 放置自転車の削減及び駐車場所の有効活用を目的として, 利用促進に努める
<b>計画26 市民を対象とした利用促進等 (シェアサイクル)</b> 市内移動の利便性向上と, 来街者の回遊性向上を図るために利用促進を図る

# 京王多摩川駅の概要-将来駐車需要予測

《平成20年計画策定時》

	供給[台]	需要[台]		将来不足予想量 [台]
	H19.8	H19.8	H37年度	
東側	140	600	590	450
西側	615	100	120	(余剰) 490

《改定計画》

◆京王多摩川駅の乗降客数<sup>※1</sup>増加見込みによる補正(H31→R7)

H31.1 駐輪需要	補正	令和7年度の駐輪需要
449台	×1.16	500台

[供給台数] <sup>※2</sup>	平成20年 計画策定時	令和2年 7月時点	令和7年度 (計画終了)
公共自転車等駐車場	755	479	500
民間自転車等 駐車場	一般	—	—
建物付帯	—	—	—

※1 駅周辺の開発や人口の増加に伴い, 京王多摩川駅は乗降者数が増加していることから補正を行った。(H25からH27までの伸び率とH26からH27までの伸び率を比較し, 高い方の値を採用。乗降客数の出典: 都市交通年報)  
 ※2 改定計画では供給台数に民間の自転車等駐車場を含めている。これは, 公共自転車等駐車場の有料化による民間事業者の参入の促進(施設整備に対する補助)を図っていることと, 商業施設建設時に附置義務によって整備された自転車等駐車場は長期的にサービスを提供すると思われるためである。

令和7年度の京王多摩川駅周辺における公共の自転車等駐車施設整備台数を現状の水準を維持し, 500台とする。

# 京王多摩川駅の概要-駅周辺の現状

## ◆令和2年度以降の自転車等駐車施設の動き

- ・現状の整備台数を維持。

## ◆京王多摩川駅周辺の自転車等駐車施設

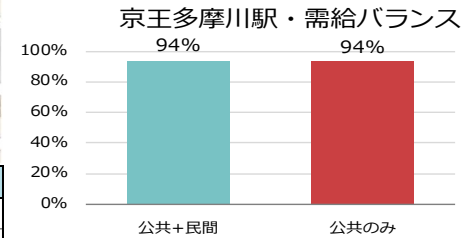


施設名	自転車収容台数	バイク収容台数	総収容台数	料金
1-調布市立京王多摩川自転車等駐車場	453	10	463	有料
2-調布市立京王多摩川東オートバイ駐車場	0	16	16	有料
合計	453	26	479	-

## ◆京王多摩川駅の需給バランス

京王多摩川駅	駐車需要量 (台)(a)	収容台数 (台)(b)	ピーク時稼働状況 (a)/(b)
総計	449	479	93.7%
公共自転車等駐車場	382	479	79.7%
民間 一般	-	-	-
建物附帯	-	-	-
放置自転車	67	-	-

※需要量はH31年1月実施調査、  
収容台数は令和2年7月現在



## ◆備考

- ・京王多摩川駅では、改めて予測した令和7年における予測需要量が令和元年現在の供給台数を上回る結果となった。
- ・京王フローラルガーデンアンジェや京王閣競輪場が立地している。
- ・京王多摩川駅周辺には、2つの公共自転車等駐車場が整備されており、民間の自転車等駐車場が立地していない。
- ・2つの公共自転車等駐車場のうち、1つはバイク専用となっている。

61

# 京王多摩川駅の概要-施策取組の方向性

## ■■ 施策取り組みの方向性 ■■

- 自動車駐車場やその他施設のデッドスペースを開放することにより、小規模でも自転車が止められるよう土地の有効活用などをはかるなどの施策の展開を検討する。
- 民間事業者に対する補助制度を引き続き実施しながら、民間自転車等駐車場の誘導を行う。
- 京王多摩川駅周辺には民間の開発事業計画があり、将来の需要予測が大きく変化することも考えられるため、今後まちづくりの動向を注視しながら判断する。
- 大型自転車の増加への対応を行う。
- 施設の老朽化の対応などの検討を行う。
- 原動機付自転車・オートバイ（125cc以下）については、自転車の駐輪状況をみながら、運用の中で駐車スペースの調整を図っていく。

62

# 京王多摩川駅の概要-重点的に進める施策(1/2)

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

## 重点的に進める施策（1/2）

### 計画8 補助制度の拡大

### 計画9 補助対象施設の制限緩和

民間事業者に対する補助制度を見直し、条例及び条例施行規則で補助対象施設としている施設の制限を緩和

### 計画11 附置義務対象施設の拡大

附置義務の対象となる施設を拡大するため、自転車等駐車施設の設置基準を見直し条例等を改正

### 計画13 道路上等への有料自転車等駐車施設設置の検討

交通管理者協議を行い、道路上への駐車施設設置について検討

### 計画17 満空情報システムの導入検討

満空情報システムの導入を検討。自転車等駐車施設表示看板に放置禁止区域も掲載

63

# 京王多摩川駅の概要-重点的に進める施策(2/2)

○26の計画のうち以下の計画を特に重点的に進めていく

## 重点的に進める施策（2/2）

### 計画21 施設利用に関する情報提供

パンフレットの配布、市報・webサイト上での施設利用案内等

### 計画24 自転車の利用に関するパンフレットの作成・配布

自転車等駐車場の利用に関する疑問等への対応や、駐車マナーの向上を図るため、パンフレットや看板、市報、ホームページなどを活用して広報

### 計画25 サイクルステーションの拡大（シェアサイクル）

放置自転車の削減及び駐車場所の有効活用を目的として、利用促進に努める

### 計画26 市民を対象とした利用促進等（シェアサイクル）

市内移動の利便性向上と、来街者の回遊性向上を図るために利用促進を図る

64



# 今後のスケジュール

## 調布市自転車等対策実施計画 スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
実施計画改定版説明会	◎ 8/4								
パブリックコメント募集	←→ 8/4~9/4 パブリックコメント実施期間								
調布市自転車等駐車対策協議会		◎ 9月末 (報告)							
実施計画改定版策定							←-----→		

65

## パブリック・コメントの手続き（1 / 2）

### (1) 意見の提出方法

- 直接または郵送、FAX、電子メールで市役所交通対策課へご提出ください
- 各公共施設の意見提出箱にも提出できます
- 提出に当たっては、表題に「調布市自転車等対策実施計画の改定(案)への意見」と明記のうえ、住所、氏名、ご意見をご記入ください
- 直接持参の場合は、土曜日、日曜日、祝日を除く、平日の午前8時30分から午後5時15分の間にお越しくださいますようお願いいたします
- 様式は自由です

66

## パブリック・コメントの手続き（2 / 2）

---

### (2) 意見の提出先

調布市役所 都市整備部 交通対策課  
(市役所7階)

〒182-8511  
調布市小島町2-35-1  
FAX 042-481-6800  
(TEL 042-481-7420)  
Eメール:koutuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

### (3) 意見募集期間

令和2年 8月4日(火)から  
令和2年 9月4日(金)まで(必着)

67

---

ご清聴ありがとうございました

これより、**質疑応答**に移ります

お問合せは  
調布市都市整備部交通対策課

042-481-7420  
までお願いいたします

68